

令和5年度 学校教育自己診断の結果と分析

1. 回答者

対象	生徒	保護者	教員
提出数／対象者	612／712	348／712	47／47
回答率	86.0%	48.9%	100%

2. 実施時期 令和5年 12月

3. 実施方法 (生徒) スプレッドシート、(保護者)(教員) スプレッドシート及び用紙

【総論】(○)

昨年度からは、生徒評価で全体的に下降をし、保護者と教職員評価では項目により評価が相半ばをして、トータルではわずかに下降をしている。

昨年度よりは下がっている項目がみられるが、長期的な視野で見れば改善傾向にあり、また、全ての項目の平均では、生徒86%、保護者84%、教職員88%が肯定的な回答であり、全体を通して高い評価が示され、良好な状態が維持できていると考えられる。

【総合的な項目について】(△)

登校満足度は、生徒で下降し、保護者で上昇をしている。入学満足度は生徒保護者ともに下降をしている。全体としては下がってはいるが、いずれも高い満足度を示している。下がっていることに対しては、次年度に向けた課題であると考ええる。

《生徒評価》

「学校へ行くのが楽しい 78.1% (-5.8%)」

「日根野高校に入学してよかった 89.9% (-4.3%)」

《保護者評価》

「子どもは学校へ行くのが楽しいと言っている 84.8% (+3.1%)」

「日根野高校に入学させて良かった 91.7% (-3.4%)」

《教員評価》

「教育活動について教職員で日常的に話し合っている 91.5% (+3.1%)」

「教育活動全般に評価を行い、次年度に生かしている 83.0% (-5.1%)」

【学習指導について】(○)

生徒評価は横ばいであり、保護者評価は下降をしている。ICT機器を活用した主体的で対話的な授業展開を学校全体で推進しており、生徒からは極めて高い満足度が得られている。

《生徒評価》

「ICT機器を活用したわかりやすい授業が行われている 83.5% (-0.5%)」

《保護者評価》

「授業が楽しく分かりやすいと言っている 60.6% (-5.2%)」

【生徒指導について】(○)

生徒評価で少し下降をし、保護者評価は横ばいであった。いずれの結果も高い数値であり、生徒指導に対する満足度には高いものがある。

《生徒評価》

「先生の指導は納得できる 73.9% (-5.2%)」

「いじめについて真剣に対応してくれる 86.9% (-2.3%)」

「命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある 80.4% (−0.3%)」

《保護者評価》

「生徒指導には共感できる 82.8% (+1.3%)」

「生命を大切にす心や社会ルールを守る態度を育てようとしている 83.9% (−0.3%)」

「いじめで困っていれば真剣に対応してくれる 84.5% (−0.8%)」

《教員評価》

「いじめの際の体制が整っており、迅速に対応することができる 93.6% (+2.9%)」

「カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導が行われている 83.0% (−0.7%)」

【進路指導について】(○)

生徒評価は下降をし、保護者評価は横ばいで合った。いずれも高い数値を示しており、進路指導に対する満足度は高いものがある。教員評価の「系統的なキャリア教育」が大きく下がり、原因の分析と改善策の検討が必要と考える。

《生徒評価》

「将来の進路や生き方について考える機会がある 91.0% (−3.0%)」

「コース・科目選択をする上で学校の取り組みは役に立った 84.5% (−3.8%)」

《保護者評価》

「将来の進路や職業などについて適切な指導が行われている 89.7% (−0.6%)」

《教員評価》

「望ましい勤労観、職業観を持てるよう系統的なキャリア教育 72.3% (−18.4%)」

「興味・関心や適性に応じた進路選択への指導 89.4% (+1.0%)」

【教育相談について】(○)

コロナ禍を受けて、学校全体の課題として取り組みを行っている。結果として、生徒評価は昨年度大きく向上し、その状態を維持することが出来ている。保護者評価も今年度下降をしているが、依然として高い数値であり、教職員の意識も極めて高いものがある。

《生徒評価》

「担任以外に気軽に相談できる先生がいる 76.5% (−0.3%)」

《保護者評価》

「保護者の相談に適切に対応してくれた 85.6% (−5.7%)」

《教員評価》

「教育相談体制が整備され、担任以外とも相談できる 97.9% (+7.4%)」

【行事、情報発信などについて】(○)

行事に対する生徒満足度は少し低下をしている。教員評価も下降しており、コロナ後の学校行事についての検討の必要性を感じる。情報提供に関しては、極めて高い満足度を維持出来ている。

《生徒評価》

「学校行事は楽しく行えるよう工夫されている 81.9% (−6.4%)」

《保護者評価》

「教育情報について提供の努力をしている 88.8% (−1.9%)」

《教員評価》

「学校行事が魅力あるように工夫・改善を行っている 87.2% (−3.5%)」

「情報について、生徒・保護者や地域への周知に努めている 93.6% (+0.6%)」